居眠り運転の交通死亡事故発生マップ

【過去5年（R元年～R5年）】

● ～ 居眠り運転死亡事故現場

※「居眠り運転」は、事故の状況などから居眠りが原因と推察される事故を含みます。

スピードダウンとこまめな休憩を！

運転前にチェック

北海道警察ホームページ内（交通安全）にある「交通安全情報」はこちらの二次元コードから

北海道警察交通部X（旧 ツイッター）はこちらの二次元コードから

北海道・北海道警察

シートベルトは 一般道路も高速道路も 全席着用です！

～ 同乗者にも声かけて、車内みんなでワンチーム ～

5か年累計 (R元年～R5年)

四輪乗車中死者	320人
シートベルト非着用者	133人(41.6%)
生存可能死者	86人(64.7%)

※「生存可能死者」とは、シートベルトを着用していたならば、生存していたと推測されることをいいます。

JAFのホームページにリンクしています。
サイト内で「車両衝突」と検索すると、実験・検証動画が閲覧できます。

運転席

非着用者の **60.0%** 生存可能性あり

運転席乗車中死者	251人
シートベルト非着用者	100人 (39.8%)
生存可能死者	60人 (60.0%)

後部座席

非着用者の **81.5%** 生存可能性あり

後部座席乗車中死者	44人
シートベルト非着用者	27人(61.4%)
生存可能死者	22人(81.5%)

助手席

非着用者の **66.7%** 生存可能性あり

助手席乗車中死者	25人
シートベルト非着用者	6人(24.0%)
生存可能死者	4人(66.7%)